



Title	大阪大学低温センターだより No.124 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 2003, 124
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21734
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

〈編集後記〉

編集後記を書くのって難しいものですねえ。「無難なことちょちょっと書いとけば済むんちゃうの?」と周り（編集委員ではないですよ）は冷ややかですし。私もそう思っていたから締め切り間近にこのようなことになっているわけで... と苦しみつつこれまでの編集後記をばらばらと読んでみますと、いくつかパターンがあるようです。中でもこの「低温センターだより」の存在意義を説いているのが代表格でしょうか。曰く、「低温」をキーワードに阪大で行われている種々の領域の最先端の研究にふれることが出来る。しかも専門外の読者にも分かりやすいように書かれている...」うーん、なるほど全くその通りだなあ、そういう意味で貴重な雑誌だなあと思います。

まあどこでもやっていることでしょうが、研究室で毎週担当者持ち回りで論文を読んで紹介するセミナーを開いています。自分の研究テーマにもろに直結する論文がある場合は良いのですが、そうでないと論文を選ぶ段階で行き詰まってしまう学生さんが多いです。そこでよくよく話してみると、興味の範囲、探そうとしているテーマの範囲がとても狭い。色々な（原著論文ではない）雑誌が研究室内にころがっているのに、日頃ほとんど目を通したりしてないんですね。そういう情報源としてこの「低温センターだより」ももっと学生さんに読んでもらえたらなあと思います。そのために紙面を作る側としては「専門外の読者にも分かりやすく」という部分をより重視すべきかなと感じます。

私は今年赴任しました新米ですが、一番若い編集委員の立場から、紙面の分かりやすさ向上に微力ながら貢献させて頂ければと思います。ともかく、今号はこの美しい表紙を見て手に取ってくれる学生さんが一人でも多いことを期待します。（中野岳仁）

大阪大学低温センターだより 第 124 号

平成15年10月 発行

編集責任者 北 岡 良 雄

発 行 者 大阪大学低温センター

吹田分室 大阪府吹田市山田丘 2 番 1 号

電話 (06) 6879-7985

豊中分室 大阪府豊中市待兼山町 1 番 1 号

電話 (06) 6850-6691

印 刷 所 阪東印刷紙器工業所

大阪市福島区玉川 3 丁目 6 番 4 号

電話 (06) 6443-0936 (代表)

目 次

No. 124

研究ノート

STM探針励起によるナノワイヤー配線

——1次元分子鎖の電子状態と分子励起反応——

…… 工学研究科 赤井 恵
桑原 裕司
青野 正和 ……… 1

パルス磁場勾配NMR法を用いた自己拡散係数測定

…… 基礎工学研究科 今井 康仁
右手 浩一
北山 辰樹
理学研究科 佐藤 尚弘 ……… 8

吸着酸素の磁性研究 …………… 極限科学研究センター 小林 達生 ……… 13

遷移金属および希土類元素を添加した室温強磁性窒化物半導体

…… 産業科学研究所 朝日 一
周 逸 凱 ……… 18

お知らせ

投稿のご案内 …………… 22

表紙説明：表面に作製されたポリジアセチレンワイヤーに、STM探針からのトンネル電流によってポーラロンが励起される様子（概念図）。（本文p.1 参照）